

## 令和4年度の産地交付金（県枠）の支援内容を決定しました

2月1日に開催された新潟県農業再生協議会での検討内容を踏まえ、令和4年度の産地交付金（県枠）の支援内容を決定しました。

これらの支援策を積極的に活用し、非主食用米等への転換を図りましょう。

## 【令和4年度の県枠支援内容】

	支援内容	支援概要	支援単価（上限）
1	加工用米・新市場開拓用米 複数年契約支援	R2、R3 年産から継続している契約について、4年産も引き続き支援	12,000 円/10a
2	加工用米安定生産支援	加工用米の安定生産につながるよう、R4 からの3年以上の複数年契約または低コスト生産の取組に支援	6,000 円/10a
3	高収益作物拡大支援	園芸品目を推進する観点から、前年度からの拡大面積に対し支援	25,000 円/10a (前年度からの拡大面積のみ)

※ 1と2の重複助成はできません。

## 【県枠の取扱留意点】

## (1) 加工用米及び新市場開拓用米の複数年契約

加工用米については、令和3年度までは県内実需との契約を優先して支援していましたが、**令和4年度は県内・県外実需は区別しません。**

## (2) 加工用米の安定生産支援

令和4年から新たに結んだ令和4年産から6年産までの3年分を含む**3年以上の複数年契約を締結**するか、**低コスト生産につながる技術**に取り組む必要があります。

低コスト生産につながる具体的な技術の内容については、次ページをご覧ください。

## (3) 高収益作物拡大支援

下記に示す高収益作物\*について、**前年度からの拡大面積を支援**します。

※ 高収益作物：地域農業再生協議会が令和4年度の産地交付金で支援する野菜、花き・花木、果樹、  
その他地域農業再生協議会が水田収益力強化ビジョンで承認を受けた高収益作物

## (4) その他

令和3年度の飼料用米等の生産性向上の支援（5,000 円/10a）については、3年度限りとします。

<加工用米の安定生産支援のうち、低コスト生産につながる技術について>

○ 要件：以下のメニューのうち、**2つ以上の取組を行った場合**支援します。

取組メニュー	取組内容
① 直播栽培	湛水直播栽培や乾田直播栽培
② 疎植栽培	地域の慣行栽培における移植密度に比べ密度を低くし、移植に要する苗箱数を減らす取組
③ 高密度播種育苗栽培	地域の慣行栽培における育苗密度に比べ密度を高くし、移植に要する苗箱数を減らす取組
④ プール育苗	プールを設置し、プール内に苗箱を置き湛水状態で行う育苗
⑤ 温湯種子消毒	農薬を使用せず、約 60℃の温湯に種籾を浸漬し、種子消毒を行う取組
⑥ 効率的な移植栽培	無代かき移植栽培、乳苗移植栽培
⑦ 作期分散	作期の異なる複数品種を作付けし、作期を分散する取組
⑧ 土壌診断等を踏まえた施肥・土づくり	土壌診断等に基づく施肥、有機質資材（堆肥を含む）や土壌改良資材（ケイ酸等）の施用
⑨ 効率的な施肥	流し込み施肥、育苗箱全量施肥、側条施肥、全量基肥施肥
⑩ 効率的な農薬処理	播種時同時処理、田植え同時処理
⑪ 多収性品種の導入	多収性品種の作付け（国指定品種、県特認品種及び県指定品種）
⑫ 農業機械の共同利用	地域における農業機械の共同利用やシェアリングサービスの活用（CE 等施設の利用は含まない）
⑬ 低コスト生産につながるスマート農業機器の活用	低コスト生産につながる水管理システム等の活用

※ 取組メニューは、国との協議の結果等により、今後変更される可能性があります

※ 不明な点がありましたら、お近くの地域振興局にお問い合わせください

発行元：新潟県農林水産部農産園芸課

TEL：025 - 280 - 5295

URL：https://www.niigatamai.info/